

町

民の皆様におかれましては輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。光陰矢の如しと申しますが、町長就任後、瞬く間に令和の御代の新たな年を迎えるにあたり、改めて重責を感し身の引き締まる思いが致します。さて、昨年は全国的に災害が多発し、各地で甚大な被害をもたらしました。被災地の皆様の日も早い安寧と復興を願ってやみません。本町におきましても災害対策に万全を期すため、KBCとの「防災パートナーシップ協定締結」をはじめ、より迅速な情報共有と対応を図るため、4月から行政機構を見直し、「防災管理・管財課」を設置して防災体制を強化致します。

町政を担い、早半年が過ぎましたが、この間、「コンビニ納付・交付」の実現、「病児・病後児保育利用料金全額助成」の実施、「JAL福智スイーツ大茶会」の過去最多来場、「農地土地改良・圃場整備計画」等、一歩一歩ではございますが、前進致しております。

一方、行財政改革は待ったなしの状況で、国の財政措置失効などで直面する令和3年度以降の財政難を見据えた公共施設の統廃合や民営化を積極的に進めなければなりません。町活性化に向けた地方創生の施策を強化しつつ、財政破綻をくい止めるべく、この地に根ざした持続可能なまちづくりに挑んでいく所存であります。町の未来を担う子どもたちを育む義務教育学校をはじめとする教育にも力を傾注して参ります。

町民の皆様と手を携え、これまで以上にスピード感を持って町政に全力で取り組むことをお誓いし、本年が皆様にとって、実り多き素晴らしい一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

新

年あけましておめでとうございます。令和2年の年頭にあたり、福智町議会を代表し、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年4月、新元号「令和」が発表され、5月1日より「令和元年」として新しい時代が始まりました。改元当初は渾水を心配するような暑さの続く天候でしたが、6月には打って変わって記録的豪雨による九州南部の災害が発生。相次ぐ豪雨や台風発生に伴う各地での被害を目の当たりにし、大規模自然災害の脅威をあらためて感じた一年でした。犠牲となりました多くの方には、心よりご冥福をお祈り申し上げます。同様の自然災害は、いつどこで起きてもおかしくありません。本町においても安全な場所や避難経路の確保、災害発生時の緊急対応など様々な視点から検証し、町民の皆様の安全を第一に考えた対策が求められていると思えます。

旧3町が合併し、福智町が誕生してから13年。課題である少子高齢化、就労者人口の減少は止まらず、財政状況はより一層厳しさを増しております。10月には消費税増税も実施され、地域の住民生活や経済活動は大きな影響を受けました。その状況に立ち向かうためにも、歳出予算を抑えて、歳入予算を増やす努力を町に求め、行財政改革の推進をはじめ多岐に渡る問題解決に向けて、町と議会とで議論を尽くしていきます。議会と行政が両輪となって活性化のための施策展開につなげ、町民の皆様が住みよい「まち」、活気ある「まち」づくりを進めていく所存です。

最後に今後とも力強いご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、町民の皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。新年のごあいさついたします。



福智町長

黒土孝司



福智町議会議長

矢野博文

New Year's greetings 2020

年頭のごあいさつ